

【東部振興局管内】

椎茸普及指導情報 第48号

長い梅雨が明け、本格的な夏を迎えました。伏込み管理等に気をつけましょう。

1. 今春植菌ほだ木の活着状況

8月4日に安岐町の生産者の方のほだ木の活着調査がありました。今年、植菌後に定期的な雨もあり、活着は良好なほだ木が多いようです。今後、ほだ木が蒸れないように管理に気をつけましょう。



伐採：平成27年11月20日
玉切：平成28年2月上旬
接種：平成28年3月上旬
品種：115

活着・伸長とも良好。
一部ゴムタケやほだ木から萌芽が見られた。



伐採：平成27年12月15日
玉切：平成28年1月上旬
接種：平成28年2月下旬
品種：新908

活着・伸長とも良好。
材中心部に水が残る。

2. 伏せ込み中のほだ木管理

① 伏せ込み地の下草の繁茂による蒸れを防ぐため、降雨等の予報や現場の状況を見ながら下草刈りを行うこと。（通風が悪く蒸れが見られる場合は早急に下草刈りを行うこと）

② 高温障害を避けるため、笠木の点検・補充を行ってください。特に昨年接種したのものについては笠木の葉が落ちて全体的に薄くなっていることもありますので注意が必要です。

また、被陰材（ダイオネット等）を直接ほだ木にかけている場合は、ほだ木表面がかなりの高温となり、高温障害を受けやすくなるので、間に笠木等を入れて隙間を作り、被陰材とほだ木が直接接触しないようにすること。

なお、全面をダイオネット等で覆っている場合は通風を良くするため、側面を開放する。この場合、直射日光が当たらないよう十分に注意すること。

特に西日の当たる部分は笠木やネットを長く張り出すこと。



直接ほだ木全体を遮光ネットで包み込んだ悪い事例



ほだ木上部に笠木等で隙間を作り側面は通風が図られるよう裾を上げている良い事例
（ただし足元には直射があたらないこと）

3. トピックス

木村伸一さん（国東市国見町）が、第63回全国乾椎茸品評会（香菇の部）で**農林水産大臣賞**を受賞されました。また、**清原米蔵さん**（国東市武蔵町）が、**森喜作賞**を受賞されました。おめでとうございます。

また、最近の OSK 入札では、管内の生産者が最高値を付けています。選別の徹底・良質な椎茸生産に努めましょう！

- ・第 9回（6月19日）園田豊稔さん 15,000 円/kg
- ・第11回（7月 8日）佐野昌広さん 8,130 円/kg
- ・第12回（7月16日）木村伸一さん 11,000 円/kg
- ・第14回（8月 4日）尾方正記さん 13,000 円/kg

大分県東部振興局 農山漁村振興部 林業・木材・椎茸班
担当：宮本（国東市エリア） 田辺（別府市杵築市日出町エリア）
TEL：0978-72-0156 FAX：0978-72-3697